

受賞おめでとうございます



農林水産大臣表彰

安藤俊已さん

岐阜県統計大会が2月17日、岐阜県図書館で行われ、その席上、安藤俊已さん（若葉町）が農林水産大臣表彰を受賞し、岐阜県知事より伝達されました。

安藤さんは、多年に渡り統計調査員として各種統計調査に従事され、なかでも世界農林業センサス調査員としての功績が認められ、今回の受賞となりました。

健康、友愛、奉仕活動の実践を宣言

町老人福祉大会

高齢者の社会参加を目的に、町と町老人クラブ連合会主催による町老人福祉大会が2月17日、笠松中央公民館で会員約300人が参加して開催されました。

大会では、広江町長のあいさつに続き、伊藤弘町老人クラブ連合会長から単位老人クラブの運営に多年にわたり貢献された会長の表彰が行われ、田中勝士県議会議員をはじめ来賓の方々からお祝いのご言葉をいただきました。

続いて、長寿社会に生きがいを求め、「健康・

友愛・奉仕活動」などを積極的に展開していくことを趣旨とする大会宣言が採択されました。

また、大会終了後にはアトラクションとして、会員による踊り、カラオケ、詩吟などが披露され、参加した会員は楽しいひとときを過ごしました。

【町老人クラブ連合会長表彰】（敬称略）

白井 勉（西宮町長寿会） 樋口清治（中門間長生会②）
尾関 諫（柳原町長寿会） 赤尾久生（北門間第1寿会）
伊藤隆郎（県町敬友クラブ） 南谷 悟（北門間第2寿会）
遠松武雄（清住町清寿会）

第1回笠松町議会臨時会議決結果

（1月28日開会 同日閉会）

第1号議案 笠松町住民生活に光をそそぐ基金条例について

国の「地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金」を活用し、いじめ・暴力行為・不登校などの悩みを気軽に話し、ストレスを和らげることができる第三者的存在として「学校心の教室相談員」を配置する事業に要する財源として積立、運用するために基金条例を制定。

第2号議案 笠松町基本構想について

時代の潮流やまちづくりの課題などを踏まえ、町の将来像（基本目標）を描き、その実現に向かって町民と行政が計画的にまちづくりを進めていくための笠松町基本構想を策定。

まちづくりの理念

「個性」を活かし「調和」を大切にしまちづくり」

まちづくりの将来像

「清流木曾川に抱かれた“ひと・まち・自然”輝く創造文化都市」

計画期間 平成23年度～平成32年度

第3号議案 笠松中学校防音工事請負契約の締結について

契約金額 85,050,000円

契約の相手方 大東株式会社

第4号議案 平成22年度笠松町一般会計補正予算について

補正額 28,003,000円

補正後歳入歳出予算額 6,075,534,000円

国の「地域活性化・きめ細かな交付金」および「地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金」を活用する7事業（庁舎トイレ改修事業、児童館トイレ改修事業、側溝舗装改良事業、運動公園駐車場整備事業、笠松中学校運動場南面防球フェンス嵩上げ事業、光をそそぐ交付金基金、図書等整備事業）の増額、3月開催の「笠松町じまん祭」に伴う経費の増額、松枝小学校の池噴水用水中ポンプの取り替えのため工事請負費の増額などの補正。

〔提出議案はすべて可決〕

寄 附

【社会福祉事業】ひまわりの会（北及） 現金 2万円
大栄食品株式会社（門間） 現金 500万円
町では、ご趣旨に沿うよう活用させていただきます。